

臨床研究へのご協力をお願い

水戸医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している方の個人情報等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

また本研究は観察研究であり、研究対象者への侵襲や介入がなく、診療情報などの情報のみを用いて実施されます。研究対象者の同意を得ることは時間・費用等に照らし研究の遂行に支障を及ぼすため、研究の目的を含めて研究の実施についての情報を通知または公開して可能な限り拒否の機会を保障すること(オプトアウト)により実施します。

[研究課題名]

成人日本人における、腎血管の解剖学的変異とPrecaval right renal arteryの頻度について

[研究代表者・機関の長の氏名]

独立行政法人国立病院機構水戸医療センター 泌尿器科 飯沼昌宏

機関の長 米野琢哉

[研究の背景]

関連に言及し腎動静脈の解剖学的変異（動脈、静脈の本数や位置の違い）は40%程度あるといわれているが、その中でも precaval right renal artery（下大静脈の腹側を通過する右腎動脈）は稀な変異である。日本人成人においては、症例報告が散見されるのみで、頻度やその他の解剖学的変異との報告はない。

[研究の目的]

当院で実施したダイナミック CT を後方視的に検討し、腎血管の解剖学的変異と precaval right renal artery との関連を検討する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2021年11月から2024年5月までに当院で実施したダイナミックCTにて腎動静脈を撮像している症例のうち、詳細データ(1mmデータ)が保存されている症例

●研究期間:院長許可日から2025年4月30日

●利用開始日:西暦2024年9月末

●利用する試料(血液・組織等の検体)、カルテ等の情報

試料:なし

カルテ等の情報:臨床所見(年齢、性別、身長、体重、BMI)、腎動静脈の本数、precaval right renal arteryの有無、post aortic left renal vein(左腎静脈が大動脈の背側を通過する症例)の有無

●情報の管理

情報は水戸医療センターで集計、解析が行われた後、研究代表者が適切に保管・管理しま

す。

[研究組織]

研究代表者(研究の全体の責任者):

独立行政法人国立病院機構水戸医療センター

診療科 泌尿器科 飯沼昌宏

機関の長 院長 米野 琢哉

[個人情報の取扱い]

研究に利用する情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。

将来、この研究で得られた情報も別の研究に利用(二次利用)する可能性があります。その場合も個人を直ちに判別できる情報を出すことはありません。二次利用する場合は、その研究計画について改めて倫理審査委員会及び研究機関の長の承認を得て実施となり、その内容は参加機関のホームページ等で公開されます。

[研究の資金源、利益相反について]

この研究は、水戸医療センターの研究用資金を用いて実施されます。この研究における当院の研究員の利益相反^{*}については、当院の臨床研究利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。また、研究組織に係る研究員の利益相反については、それぞれが所属する機関において、適切に管理されています。

^{*}外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。

[研究の参加について]

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加(カルテ等の情報を利用すること)にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構水戸医療センター

泌尿器科 飯沼昌宏

電話 029-240-7711 FAX 029-240-7788